

平成29年度 火薬類保安技術実験について

経済産業省による「火薬類保安技術実験」が矢臼別演習場で行われますのでお知らせします。

1 火薬類保安技術実験の目的

火薬類保安技術実験は、火薬類による災害を防止し公共の安全を守ることを目的とした火薬類取締法を、適切、かつ確実に施行するため、火薬類の製造、貯蔵、消費等に係る保安技術基準を策定するために行っている。

このため、昭和36年以来、民間の事業所や試験研究機関では実施できない爆発実験を陸上自衛隊の協力を得て行っており、この実験で得られた科学的データは火薬類取締法の技術基準の見直しに反映されるとともに、工室及び火薬庫設置の際の特則承認等の根拠データ、火薬学の研究上の資料及び事業者における保安指針などに広く活用されている。

2 実施期間 平成29年10月10日（火）から10月24日（火）まで

3 実験場所 陸上自衛隊矢臼別演習場爆破訓練場

4 実験概要

（1） 地中式火薬庫に関する実験（2ショット＋基準爆風圧2ショット）

地中式火薬庫の庫口方向に対する角度に応じた爆風圧を評価するため、小型の模擬地中式火薬庫を作成し、庫口前方に土堤有りの状態で含水爆薬（5kg）を使用した爆発実験を行い、爆風圧、地盤振動等の計測を行う。

（2） 火薬類の爆発威力に関する実験（7ショット）

貯蔵火薬類の爆発威力を評価するため、コンボジット推進薬（4kg及び32kg）及び10号煙火玉（2個/ショット×5ショット）を使用した爆発実験をそれぞれ行い、輻射熱、騒音等の計測を行う。

5 スケジュール

10/10 (火) 準備

10/11 (水) 準備

10/12 (木) 準備

10/13 (金) 準備

10/14 (土) 準備/実験会議

10/15 (日) 11:00 地中式火薬庫① 土提有り EMX2 5kg

土提修復/地中式火薬庫交換

10/16 (月) 土提修復/地中式火薬庫交換

14:00 地中式火薬庫② 土提有り EMX2 5kg

土提修復/地中式火薬庫撤去 整地

10/17 (火) 11:00 基準爆風圧① EMX2 5kg

14:00 基準爆風圧② EMX2 5kg

10/18 (水) 予備日

10/19 (木) 11:00 煙火の殉爆① 10号玉2個

11:15 煙火の殉爆② 10号玉2個

11:30 煙火の殉爆③ 10号玉2個

10/20 (金) 11:00 煙火の殉爆④ 10号玉2個

11:15 煙火の殉爆⑤ 10号玉2個

10/21 (土) 11:00 火薬類の爆発威力① コンポジット 4kg

14:00 火薬類の爆発威力② コンポジット 32kg

10/22 (日) 撤収

10/23 (月) 予備日

10/24 (火) 予備日

注)

・EMX2: 含水爆薬

・コンポジット: コンポジット推進薬

- ・上記実験は、天候条件に大きく影響されるため、実験の日程、順番又は項目の変更があり得る。
- ・上記実験は、8時30分から16時30分までとし、この時間帯以外では行わない。

◆この記事の問合せ先は下記まで

公益社団法人全国火薬類保安協会

TEL 03-3553-8762